



10月17日(金)～11月9日(日)

博多旧市街フェスティバル



10月17日(金)から11月9日(日)まで、寺社仏閣が多く残る博多旧市街エリアで「博多旧市街フェスティバル」を実施します。

期間中、博多千年門にぎわい広場(博多区博多駅前二丁目)にサインタワーや提灯スタンドが設置されます。写真撮影に最適なスポットです。

また、「博多町家」ふるさと館(博多区冷泉町)が竹明かりに照らされ、手をたたくと音に反応して光る演出も楽しめます。映像コーナーでは、明治・大正時代の旧市街のイラストが映し出され、当時の風情を感じることができます。

11月1日(土)には、「博多町家」ふるさと館の30周年を記念して、同館に展示されている「明治博多往来図会」を再現するパレードを行います。行商人や大道芸人に扮した参加者が、川端商店街からふるさと館まで練り歩き、往時のにぎわう様子を再現します。



竹明かりに照らされた「博多町家」ふるさと館(イメージ)

現します。当日は、ふるさと館前で昔遊びなども楽しめます。

また、博多旧市街にある対象店舗を巡る「まち歩きスタンプラリー」を開催します。スタンプを集めると、「30周年記念DECOチョコ」等の景品がもらえます。

博多旧市街ライトアップウォーク2025千年煌夜

10月31日(金)～11月3日(月)

祝の4日間、午後5時30分から9時まで、博多の秋の風物詩「博多旧市街ライトアップウォーク千年煌夜」も開催されます。

今年のテーマは「光の森」で、メインカラーは緑色です。各所に趣向を凝らした演出が施され、幻想的な寺社の雰囲気を楽しめます。

チケットは下記コードから購入できます。



承天寺洗瀉庭(せんとうてい)



また、うどんやそば、ぜんざい、博多織を販売する「承天寺夜市」、ジャズとお酒が楽しめる「お櫛田ジャズ」、博多の和と音楽をテーマにした演奏会「千年門クラシカル」Ⅱ右写真Ⅱなど、入場無料の催しも行われます。

ほかにも伝統文化体験や寺社の特別拝観など、さまざまなイベントが実施されます。

フェスティバル期間中、博多旧市街エリアの約30店舗でライトアップウォークのチケットを提示すると、割引やサービスが受けられます。

詳細はホームページ(「博多旧市街フェスティバル」で検索)をご覧ください。

問い合わせ先／地域観光推進課 ☎711・4984 733・5901

福岡博多 伝統工芸品まつり

11月1日(土)～3日(月・祝)午前10時～午後6時に、アクロス福岡1階アトリウム(中央区天神一丁目)で「福岡博多伝統工芸品まつり」を開催します。

博多曲物、博多張子、マルティグラス、今宿人形、博多おきあげの展示販売のほか、絵付け体験



福岡博多の伝統工芸品

【伝統工芸制作体験】

▷11月1日(土)=今宿人形絵付け「猿面」
定額各回10人 2,000円



猿面絵付け

▷2日(日)=博多おきあげ制作「ふんわり福猫」
定額各回10人 1,200円

▷3日(月・祝)=博多張子制作「午(うま)」
定額各回10人 1,800円

開始時間は、いずれも午前10時30分と午後2時の2回です(各2時間程度)。メール(☎dentoukouge-i-ginou@city.fukuoka.lg.jp)に氏名・年齢・電話番号、体験名と希望時間を書いて10月16日(木)以降に申し込みを(先着)。空きがあれば当日会場でも受け付けます。

や制作体験もあります(左記参照)。

会場には、工芸品が描かれたクッキーの販売コーナーや限定工芸品入りのカプセルトイも登場します。また、伝統工芸品に関するクイズラリーやこま回し体験も行い

ます。詳細はホームページ(「福岡博多伝統工芸品まつり」で検索)を確認を。

問い合わせ先／博多伝統職の会事務局(地域産業支援課) ☎441・3303 441・3211



見て親しむ演じて楽しむ

こども伝統文化教室

市内には、「文化財」と呼ばれる有形・無形の貴重な「たからもの」があります。その中から、獅子舞、能楽、博多にわか体験教室を行います(左記参照)。

この教室は、11月22日から来

最終日の1月17日(土)には、住吉



こども伝統文化教室

●獅子舞教室「獅子になる!」=期11月22日(土)、29日(土)、12月24日(水)、1月17日(土)所さいとぴあ(西区西都二丁目)ほか定12人

●能楽教室「古典の主役になる!」=期11月29日(土)、12月14日(日)、20日(土)、1月6日(水)、10日(土)、17日(土)所鳥飼倶楽部(クラブ)(中央区鳥飼三丁目)ほか定10人 ※講師は重要無形文化財保持者(総合認定)の久貫弘能氏=写真

●博多にわか教室「博多弁とオチの達人になる!」=期12月20日(土)、24日(水)、1月12日(月・祝)、17日(土)所箱崎公民館(東区箱崎一丁目)ほか定10人



今宿青木獅子舞(福岡市指定無形民俗文化財)

神社能楽殿(博多区住吉三丁目)で合同発表会「歴史の舞台に立つのは君だ!」を行います。

申し込み方法など詳細は、ホームページ(「福岡市こども伝統文化教室」で検索)で確認ください。



問い合わせ先／文化財活用課 ☎711・4862 733・5537

福岡100 「やさしい福岡の未来」を 考えるワークショップを開催

市は、令和9年度から始まる次期「保健福祉総合計画」の策定に向け、市民の皆さんと一緒に考えるワークショップを11月15日(土)、19日(水)に開催します。地域福祉、健康づくり、高齢者・障がい者支援等、福岡市の未来について話しませんか。

●参加者を募集

「みんなで話そう、やさしい福岡の未来～保健福祉を考える～」をテーマに、日々感じていることや、「こんな福岡市になったらいいな」というアイデアなどを自由に出し合います。誰もが認め合い、支え合い、自分らしく安心して暮らせる人生100年時代のまちにするために、皆さんの意見をお聞かせください。

期11月15日(土)、19日(水)午後2時～4時 ※両日とも同じ内容
所アクロス福岡(中央区天神一丁目)606会議室 定各30人(抽選)
図市内に住むか、通勤・通学する人 日10月20日(月)までに、電話、またはファクスに氏名、希望日、連絡先、年代、居住または勤務・通学する区、話したいアイデア(任意)、参加に配慮が必要な場合はその旨も書いて、ワークショップ事務局(☎401-3456平日午前10時～午後5時 日739-6081)に申し込みを。右記コードからも応募できます。

■問い合わせ先／福祉局政策推進課
☎711-4812 日733-5587



「ふくおか元気向上チャレンジ」 表彰式と講演会を開催します

市は、介護が必要になっても、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、要介護者の「やりたいこと」「やってみたいこと」を応援する「ふくおか元気向上チャレンジ」を推進しています。

●講演会では、適度に身体を動かします

11月8日(土)に、取り組みで成果を上げた人をたたえる表彰式を行います。また、全国のシニアに向けて健康体操の普及を行う「ごぼう先生」こと、築瀬寛さんによる講演会も実施します。

「二人で外出できるようになりたい」「孫と一緒に外食したい」などの目標を設定し、実現に向けて、要介護者と介護サービス事業所等がチームとなり、約1年間、要介護状態や日常生活動作等の維持・改善に取り組むものです。参加者からは、「前向きな気持ちで取り組めた」など

の聲が寄せられています。
講演会では、適度に身体を動かします



介護の「ご」と予防の「ぼう」で、ごぼう先生こと築瀬さん

区天神一丁目)1階円形ホール 定70人(先着。1組2人まで) 料無料 日10月15日(水)午前10時以降
に、電話または下記コードから申し込みを。ファクスでも受け付けます。参加者全員の氏名、代表者の電話番号・メールアドレス(または住所)を記入してください。
■問い合わせ・申込先／ふくおか元気向上チャレンジ運営事務局 ☎0120・387・378 日0120・131・935

手続きはお済みですか

高齢者乗車券



市は、高齢者の皆さんの社会参加を促すため、交通費の一部を助成する「高齢者乗車券」を交付しています。令和7年度分の申請を7月15日から受け付けています。

●申請が済んでいない人
市ホームページ(福岡市 令和7年度高齢者乗車券)で検索)または、下記コードから申請できます。



対象は、福岡市に住民登録を

している満70歳以上で、市介護保険料所得段階区分1～7の人です。70歳になる人は、誕生日の前日から申請できます。

郵送申請を希望する場合は、区役所や公民館で配布する申請書に必要事項を記入し、下記問い合わせ先に送付してください。申請書は、市ホームページか

からもダウンロードすることができます。
受け付け順に交付決定通知書を郵送またはメールでお送りします。到着までには1カ月半～2カ月程度かかります。
■問い合わせ先／高齢者乗車券郵送受付センター ☎0120・502・633 日0120・880・219



11月は児童虐待防止推進月間

子どもへの虐待をなくすために

全国の児童相談所が令和5年度に対応した児童虐待に関する相談は22万件を超え、過去最多となりました。児童虐待には、身体的・性的・心理的虐待、ネグレクト(育児放棄)があります。市では、子どもに対して暴言を吐くなどの心理的虐待に関する相談が、約6割を占めています。

市は、毎月5日を「虐待防止推進の日」、11月を「虐待防止推進月間」とし、関係機関や地域住民と共に、子どもを虐待から守るための取り組みを進めています。虐待が疑われる場合の通報や、子育てがうまくいっていないなど悩んでいる時の相談は、通話無料の児童相談所虐待対応ダイヤル「189」(いちはやく)にお電話ください。内容は、第三者に知られることはありません。

【市の専門相談窓口】

●子どもに関する相談 市子ども総合相談センター(えがお館) ☎833・3000(24時間対応、12月29日～1月3日は休み)
子どもの发育や発達、子どもとの関わり方、学校生活に関することなど、さまざまな相談に応じます。

●DVに関する相談 市配偶者暴力相談支援センター ☎711・7030(平日午前10時～午後5時、火曜日は8時まで、祝休日、12月29日～1月3日は休み) DV(ドメスティックバイオ

レンス)とは、配偶者や恋人などのパートナーから振るわれる暴力のことです。夫婦間等の暴力を子どもが目撃することを「面前DV」といい、子どもへの心理的な虐待にもつながります。被害を受けている人は、一人で抱え込まずにご相談ください。

■問い合わせ先／こども家庭課 ☎711・4238 日733・5534



相談は189(いちはやく)へ
11月1日(土)から3日(月・祝)まで、福岡タワー(早良区百道浜二丁目)に「189」のイルミネーションをとします＝写真。

10月後半のライジングゼファーフクオカのホームゲームは、15日(水)午後7時5分 愛媛オレンジバイキングス戦、24日(金)午後7時5分・25日(土)午後2時 信州ブレイブウォリアーズ戦、31日(金)午後7時35分 神戸ストークス戦です。所照葉積水ハウスアリーナ(東区香椎照葉六丁目)



福岡のバスケットボールチームを応援しよう!

拉致問題を考える講演会

拉致問題は、わが国の主権および国民の生命と安全に関わる重大な問題です。拉致問題に対して、一人一人が関心を持つことが大切です。

北朝鮮人権侵害問題 啓発講演会

拉致問題を扱ったアニメ「めぐみ」の上映と、拉致被害者である曾我ひとみさんの講演「拉致問題を忘れないで」今伝えたいこと」を行います。※手話通

訳・要約筆記あり。

■11月30日(日)午後1時30分～3時30分 所東市民センター なみきホール(東区千早四丁目) 定600人(抽選) 料無料 11月14日(必着)までに往復



曾我ひとみさん

はがき(〒810-8620 住所不要)に講演会名、参加希望人数、参加者全員の氏名(ふりがな)・代表者の住所と電話番号を書いて、人権推進課へ。

市ホームページ スマホはこちら

「福岡市 拉致問題」で検索)でも受け付けます(一通4人まで応募可能)。



抽選結果は11月21日(金)までにお知らせします。

■問い合わせ先／人権推進課

711-4338 733-5863

性的マイノリティーについて知ろう

映画会・講演会を開催

市は、年齢や性の違い、国籍、障がいの有無などにかかわらず、多様性を認め合うことで、誰もが自分らしく輝けるまちを目指しています。

性的マイノリティーの人の多くは、周囲の無理解や偏見等によってさまざまな困難に直面しています。また、差別や偏見を恐れて、当事者と悟られないよう生活している人もいます。正しい知識を身に付け理解を深めることは、性的マイノリティーの人を「身近な存在」として認識する第一歩となります。

映画の鑑賞や講演会への参加を通じて、多様な性のあり方について考えてみませんか。

レインボー映画会・講演会

恋愛したいという気持ちが湧かない主人公を描いた映画「そばかす」(字幕あり)の上映と、性的マイノリティー当事者である中村健さんによる講演会を行います。※手話通訳・要約筆記あり。

■11月15日(土)午後1時30分～4時30分(開場午後1時) 所

市科学館6階サイエンスホール(中央区六本松四丁目) 定300人(先着) 料無料 11月13日(必着)までに、はがき(〒810-8620 住所不要)ま

たはファクスに、講演会名、参加希望人数、代表者の氏名(ふ



映画「そばかす」 ©2022「そばかす」製作委員会

りがな)・電話番号またはメールアドレスを記入して人権推進課へ。市ホームページ スマホはこちら

「福岡市 レインボー講演会」で検索)でも受け付けます



(一通4人まで応募可能)。定員を超えた場合のみ通知。空きがあれば当日入場可。

■問い合わせ先／人権推進課

711-4338 733-5863

市博物館でディズニー・アニメーションの世界を映像と音楽で体験しよう

映像と音楽によって、映画の世界に入り込んだような臨場感を楽しめる催しを行います。

ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス

「白雪姫」や「アナと雪の女王」などディズニーの名作の数々を、新たな感動とともに味わってみませんか。上映のほかにも、歴代作品のパネル展示や、アニメーションの制作過程を紹介するコーナーなどがあります。※全エリアで動画・写真撮影が可能。



キービジュアル © 2025 Disney

■10月13日(月・祝)～来年2月1日(日)午前9時30分～午後5時30分(入場は午後4時30分まで) 所市博物館(早良区百道浜三丁目)2階特別展示室 料一般2,700円、中高生1,900円、4歳～小学生1,000円、3歳以下無料 ※平日は200円引き。 月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12月28日(日)～来年1月5日(月)

詳細はホームページ(「ディズニー・アニメーション・イマーシブ・エクスペリエンス福岡」で検索)で確認を。

■問い合わせ先／西日本新聞イベントサービス 71-5491 731-5210

11/1 (土)

福岡市防災フェア開催

市は、自衛隊や海上保安庁、県警などの防災関連団体と共に、楽しみながら防災を学べるイベントを市役所西側ひろばで開催します。

会場では、備蓄食の試食や災害用伝言ダイヤル「171」の利用体験、謎解きゲーム等が行われるほか、さまざまな災害用車両=右写真=が展示されます。また、消防音楽隊の演奏や災害救助犬のパフォーマンス、クイズラリーや抽選会も実施されます。※抽



選会の参加には防災アプリ「ツナガル+」のダウンロードが必要。

詳細は、市ホームページ(「福岡市防災フェア」で検索)で確認を。

■問い合わせ先／地域防災課 711-4156 733-5861



雑がみはリサイクルへ トイレットペーパーでお知らせ

資源物として出された雑がみ(新聞・段ボール以外の古紙)はトイレットペーパーなどの新しい紙製品に生まれ変わります。

市は、雑がみのリサイクルについて知ってもらうため、雑がみの種類や出し方を印刷したトイレットペーパー=写真=を市内49カ所の公共



施設のトイレに設置します。

雑がみの回収場所は「早わかりマップ」=右コード=で確認できます。雑がみの種類や出し方についてはごみ減量推進課(711-4039 711-4823)にお問い合わせください。トイレットペーパーに関することは環境局計画課(711-4308 733-5907)へ。



スマホはこちら